

# 千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.6.2 No. 3802

五月二五日、館山支部と本部との意見交換会が行なわれた。  
交換会で組合員から「七月ダイ改」における乗務員の「行路」に対する問題点を中心に多くの意見が出された。

## 大型でロングランの解消を！

●大型で、特にロングランの「行路」があり、問題である。特に、B一〇ダイヤは、日勤で乗務キロが三四五・八キロもあり、一二時一分から一六時二八分まで乗り放しである。

また、土・休のB四ダイヤは、九時五十分から一三時五六分まで乗り放しで昼食時間がない等をはじめ、ロングラン「行路」が多い。

## 食事が取れる(箇所)での時間確保を！

●B三、一四ダイヤは、千葉から蘇我間の便乗指定列車を下げれば千葉で食事時間が確保される。また、食事時間が少ない「行路」や食堂もない箇所での時間を取つてあるなど、人間扱いがされていない。

## 通勤者の事情にあわせた交番数に！

●遠距離通勤と近距離通勤者の数にあわせた交番数に直すべき、現在二組で二八交番と一四交番となつてゐる交番数を二一交番二組とすべきである。

## 千倉駅における乗務員詰所の使用が出来るように！

●千倉駅で二本の「行路」に時間があるので乗務員詰所の使用が出来るようにしてもらいたい。  
現在、駅長事務室で食事をしてゐるが、駅員や乗客の手前からも詰所が使用できるようにして欲しい。

## 外勤の補充は自区の高齢者から補充を！

●館山運転区で若年退職者が二名発生するが、その要員補充はどうなっているのか。  
退職者の一人は外勤であるので、その補充は、自区の高齢者を補充すべきである。他区からの補充は現場自体が到底容認出来ない。

## 訓練のための要員措置を！

●七月ダイ改で木更津駅構内の入出区を担当するための訓練が計画されているが、要員補充がされず年休抑制となる。現在では、休日出勤等によつての訓練は一切駄目と言つてゐるが、扱いはどうか。

## 業務より労務政策を優先！

●七月ダイ改から内房線に新型特急車両(二五五系)が導入されるが、担当は京葉運輸区となつてゐる。内房線の一往復を館山運転区での担当とすれば異常時の対応がスムーズに出来る。純粋に業務のことを考えるならば、相互担当するのがベターであると考え、労務対策のみを優先する千葉支社の対応が今回のダイ改でも明らかである。

## 余裕をもつてできる作業ダイヤを！

●B1ダイヤにおける安房鴨川駅で、一二三九Mから一九〇Mにおいて入区作業を行なうと、一九〇Mまでの準備時間がない。  
今回、快速列車の担当があるが今まで担当したことがない。そのため、車両(グリーン車)や給電区分等の訓練が必要である。

## これ以上の労働強化は許されない！ 真の労働時間短縮を！

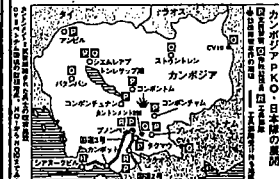
●秋のダイ改で「時短」が実施されると言われているが、これ以上の労働強化が行なわれるようなら乗務員はやつていられなくなる。  
現在でもきつく、疲れるので退職者が増えるのではないのか。会社の目的は、そこにあるのではないのか！

カンボジア侵略粉碎！  
自衛隊即時撤兵！  
小選挙区制粉碎一改憲阻止！



## 6・13 全国総決起集会

1993年6月13日(日)  
東京・渋谷・宮下公園  
総定列車・千葉駅五番ホーム  
10時23分発、快速逗子行



動労千葉